

6 各科目シラバス

科目選択コード	617100103	科目名	基礎看護	単位数	2単位
履修年次	3年次	設置系列	福祉サービス	履修条件	選択履修
使用教材	教科書	基礎看護(実教出版)			
	副教材	生活と福祉(実教出版)			
到達目標	看護の意義と保健・医療・福祉における看護の役割を理解し、日常生活の援助及び診療における看護に関する基礎的な知識と技術を学び、看護を適切に行う能力と態度を習得する。				
選択条件	①介護職員初任者研修の必修科目ではありません。 ②看護職者の心構えと業務内容を知るとともに、基本的な看護技術について学ぶことができ、将来、看護・医療系を目指している場合は、選択することが望ましいです。				
	【補足】				
授業内容	①看護の本質 ②看護の共通技術 ③日常生活の援助 ④診療に伴う援助				
学習方法	①日頃から生命の尊さについて真剣に考えてください。 ②日頃からニュースや新聞を視聴する習慣をつけ、社会(医療関係)の動きに注意を向けましょう。日頃から多くの人と会話をし、周囲の人の小さな変化にも気付くことができるようコミュニケーション能力を高めましょう。				
評価の観点	知識・技能	看護について体系的・系統的に理解するとともに、関連する基礎的な技術を身につけている。			
	思考・判断・表現	看護に関する基礎的な課題を発見し、看護の職業倫理を踏まえて合理的かつ創造的に解決する能力を身につけ、その成果を適切に表現することができる。			
	主体的に学習に取り組む態度	基礎看護について、よりよい看護に実践を目指して自ら学び、日常生活の援助及び診療に伴う援助における看護の課題解決に主体的かつ協働的に取り組む態度を身につけている。			
評価方法	知識・技能	小テスト・探究活動			
	思考・判断・表現	小テスト・課題・発表活動			
	主体的に学習に取り組む態度	課題・探究活動・授業の態度			

6 各科目シラバス

科目選択コード	619100103	科目名	社会福祉基礎	単位数	2単位
履修年次	3年次	設置系列	福祉サービス	履修条件	選択履修
使用教材	教科書	社会福祉基礎(実教出版)			
	副教材	なし			
到達目標	社会福祉の知識・サービスを学び、将来、福祉・保育・介護のスペシャリストとして必要な専門性の基礎・基本を身につけることができる。				
選択条件	①将来、福祉系の大学・短大・専門学校を目指している生徒。				
	【補足】 介護職員初任者研修の必修科目ではありません。				
授業内容	<p>社会福祉に関する基礎的な知識を習得し、人間としての尊厳の認識を深め、社会福祉の向上を図る能力と態度を身につける内容です。</p> <p>①社会福祉の理念と意義 ②社会福祉の歴史と次代の展望 ③生活を支える社会福祉・社会保障制度 ④人間関係とコミュニケーション ⑤地域福祉の進展と多様な社会的支援</p>				
学習方法	<p>①日頃から社会福祉の動きに目を向け、新聞やニュースを毎日視聴する習慣をつけましょう。</p> <p>②常に相手の立場に立って物事を考え、相手を理解しようとする習慣を身につけましょう。</p> <p>③日頃から全ての人々が幸せに生活できる社会の実現を目指すために、自分には何ができるかを考えてください。</p>				
評価の観点	知識・技能	社会福祉について体系的・系統的に理解するとともに、関連する技術を身につけている。			
	思考・判断・表現	社会福祉の展開に関する課題を発見し、職業人に求められる倫理観を踏まえ、解決する力を身につけ、その成果を適切に表現することができる。			
	主体的に学習に取り組む態度	健全で持続的な社会の構築を目指して自ら学び、福祉社会の創造と発展に主体的かつ協働的に取り組み態度を身につけている。			
評価方法	知識・技能	小テスト・探究活動			
	思考・判断・表現	小テスト・課題・発表活動			
	主体的に学習に取り組む態度	課題・探究活動・授業の態度			

6 各科目シラバス

科目選択コード	619110102(2年) 619110103(3年)	科目名	介護福祉基礎	単位数	2年次(2単位)・3年次(2単位)
履修年次	2・3年次 (継続)	設置系列	福祉サービス	履修条件	選択履修
使用教材	教科書	介護福祉基礎(実教出版)			
	副教材	なし			
到達目標	介護の考え方について理解し、介護を必要とする人を生活の観点から捉え、介護を適切に行う能力と態度を身につける。				
選択条件	①介護職員初任者研修を希望する生徒。 ②介護職員初任者研修を希望しなくても、介護の基本を身に付けたい生徒。				
	【補足】				
授業内容	<p>介護を必要とする人の尊厳の保持や自立支援など介護の意義と役割を理解し、介護を適切に行う能力と態度を身につける内容です。</p> <p>①介護の意義と役割 ②介護福祉の担い手 ③介護を必要とする人の理解と介護 ④介護における安全確保と危機管理</p>				
学習方法	<p>①利用者の立場に立って考え、常によりよい介護を目指すために、高齢者や障がい者の方々と積極的にコミュニケーションを図りましょう。</p> <p>②介護を取り巻く状況や介護福祉サービス、専門職の制度化など、普段から社会の動きに関心を向けてください。</p>				
評価の観点	知識・技能	介護に必要な知識や意義、役割について体系的・系統的に理解しているとともに、関連する介護技術を身につけている。			
	思考・判断・表現	介護に関する諸問題を発見し、介護者としての倫理観をふまえて、合理的かつ創造的に解決をする力を身につけている。			
	主体的に学習に取り組む態度	より良い介護を目指して自ら学び、福祉社会の創造と発展に主体的かつ協働的に取り組む態度を身につけている。			
評価方法	知識・技能	小テスト・探究活動			
	思考・判断・表現	小テスト・課題・発表活動			
	主体的に学習に取り組む態度	課題・探究活動・授業の態度			

6 各科目シラバス

科目選択コード	619120103	科目名	コミュニケーション技術	単位数	2単位
履修年次	3年次	設置系列	福祉サービス	履修条件	選択履修
使用教材	教科書	コミュニケーション技術(実教出版)			
	副教材	なし			
到達目標	コミュニケーションの基本である傾聴や共感について理解を深め、言語的かつ非言語コミュニケーション能力を高める。				
選択条件	①コミュニケーション能力を高めたい生徒。				
	【補足】 介護職員初任者研修の必修科目ではありません。				
授業内容	①介護におけるコミュニケーション ②サービス利用者や家族とのコミュニケーション ③介護におけるチームのコミュニケーション				
学習方法	①個別的な援助、集団および家族への援助、地域を基盤とした援助を学ぶために、常に周囲の人の生活に気を配り、ボランティアなどに参加することにより、実態を把握するようにしましょう。 ②日頃から、たくさんの人と積極的にコミュニケーションを図りましょう。				
評価の観点	知識・技能	対人援助について、体系的・系統的に理解するとともに、関連する技術を身につけている。			
	思考・判断・表現	対人援助の展開に関する課題を発見し、職業人に求められる倫理観を踏まえ科学的な根拠に基づいて創造的に解決する力を身につけ、その成果を適切に表現することができる。			
	主体的に学習に取り組む態度	健全で持続的な社会の構築を目指して自ら学び、適切な対人援助に主体的かつ協働的に取り組む態度を身につけている。			
評価方法	知識・技能	小テスト・探究活動			
	思考・判断・表現	小テスト・課題・発表活動			
	主体的に学習に取り組む態度	課題・探究活動・授業の態度			

6 各科目シラバス

科目選択コード	619130102(2年) 619130103(3年)	科目名	生活支援技術	単位数	2年次(4単位)・3年次(2単位)
履修年次	2・3年次 (継続)	設置系列	福祉サービス	履修条件	選択履修
使用教材	教科書	生活支援技術(実教出版)			
	副教材	なし			
到達目標	自立した生活を支援するための介護に関する知識と技術を学び、様々な介護場面において適切な介護技術を用いて、安全に支援できる能力と態度を学びます。				
選択条件	①介護職員初任者研修を希望する生徒。				
	【補足】 介護職員初任者研修を受けない生徒は、受講できません。				
授業内容	<p>自立を尊重した生活を支援するための介護の役割を理解し、基礎的な介護の知識と技術を習得し、様々な介護場面において適切かつ安全に支援できる能力と態度を学習します。</p> <p>①生活支援の理解 ②自立に向けた生活支援技術 ③終末期・緊急時の介護</p>				
学習方法	<p>①「生活支援技術」で学んだ尊厳の保持や自立支援の考え方、その他の知識を活用できるようにし、介護観や倫理観について自分の考えをきちんと持てるように、取り組むこと。</p> <p>②サービス利用者の理解を深めるとともに、介護実践の根拠となる介護に必要な技術について理解すること。</p>				
評価の観点	知識・技能	基礎的な介護の知識のもと、利用者の生活状況を的確に把握し自立と安全を重視した活動を実践していく能力を身につけている。			
	思考・判断・表現	介護を実践していく上でその望ましい方法を利用者視点で考え表現する能力を身につけている。			
	主体的に学習に取り組む態度	自立を支援する介護のあり方に関心、意欲を持って学び、加えて知識の定着と技術の向上を目指す態度を身につけている。			
評価方法	知識・技能	小テスト・実習			
	思考・判断・表現	小テスト・課題・実習			
	主体的に学習に取り組む態度	課題・探究活動・授業の態度			

6 各科目シラバス

科目選択コード	619170102(2年) 619170103(3年)	科目名	こころとからだの理解	単位数	2年次(2単位)・3年次(2単位)
履修年次	2・3年次 (継続)	設置系列	福祉サービス	履修条件	選択履修
使用教材	教科書	こころとからだの理解(実教出版)			
	副教材	なし			
到達目標	①介護を実践するために必要なこころとからだについて基礎的な知識を習得する。 ②介護実践の根拠となる心理、人体の構造と機能、発達と老化、認知症及び障害に関する基礎的な知識を学習する。				
選択条件	①介護職員初任者研修を希望する生徒。 ②看護医療系を希望する生徒は、選択することが望ましいです。				
	【補足】				
授業内容	<p>自立生活を支援するために必要なこころとからだの基礎的な知識を学び、介護実践に適切に活用できる能力を学習します。</p> <p>①こころとからだの基礎的理解 ②生活支援に必要なこころとからだのしくみの理解 ③発達と老化の理解 ④認知症の理解 ⑤障がいの理解</p>				
学習方法	①この科目では、言われたことだけを行うのではなく、自分から進んで知識を身につけ、自分の頭で考える習慣を身につけましょう。 ②介護実践に必要な知識について、サービス利用者やその家族を含めた環境にも留意する視点を持ちましょう。				
評価の観点	知識・技能	自立生活を支援に必要なこころとからだの理解について体系的・系統的に理解するとともに、関連する技術を身につけている。			
	思考・判断・表現	自立生活の支援に必要なこころとからだに関する課題を発見し、職業人に求められる倫理観を踏まえ科学的な根拠に基づいて創造的に解決する力を身につけ、その成果を適切に表現することができる。			
	主体的に学習に取り組む態度	健全で持続的な社会の構築を目指して自ら学び、こころとからだに基づいた自立生活の支援に主体的かつ協働的に取り組む態度を身につけている。			
評価方法	知識・技能	小テスト・探究活動			
	思考・判断・表現	小テスト・課題・発表活動			
	主体的に学習に取り組む態度	課題・探究活動・授業の態度			